

貯水状況 (R3.8.1現在)

相模湖	86%
津久井湖	96%
丹沢湖	90%
宮ヶ瀬湖	98%
4湖合計貯水率	95%

目次

- 備蓄のススメ (A) P.1
- 内水ハザードマップの「避難情報」の変更について (B) P.2
- いざというときに備えて (C) P.2
- 小規模受水槽水道の点検調査の実施について (D) P.2
- 「排水樋管の情報」をご活用ください (E) P.2
- 排水樋管周辺地域における段階的な浸水対策 (F) P.3
- かわさき水道は100周年を迎えました (G) P.4
- かわさき下水道フェアを開催します (H) P.4
- イベント開催の中止について (I) P.4
- プレゼントクイズ
- お問い合わせ

広報紙「かわさきの上下水道」は、年4回(5、8、12、3月)発行しています。次回の発行は、12月下旬の予定です。



備蓄のススメ

飲料水を備蓄しましょう

災害時の備蓄品として定着しつつある飲料水。皆さんはどれくらい備えていますか。

携帯トイレもお忘れなく!

意外と盲点なのが災害時のトイレ問題。携帯トイレもご家庭の備蓄品に加えましょう。

1人あたり1日3リットルの水が必要です

発災後、直ちに必要となるのは水です。人間が生命維持のために摂取する必要がある水の量は成人1日あたり2リットルから2.5リットルとされています。市販のペットボトル飲料水などでの備蓄をお願いします。



最低3日分、できれば7日分備えましょう

備蓄した水道水ってどのくらい保存できるの？保存できる期間は、2リットルペットボトルに水道水をくみ置きし、冷暗所に保管した場合で、3日間程度(冬場は6日間程度)が目安です。こまめに水道水を入れ替えましょう。水道水をくみ置きする時には次の点に気を付けましょう。

- 保存場所は冷暗所を選びましょう。
- 密閉できる容器を選び、よく洗ってから使用してください。
- 水道水には消毒のため塩素が入っていますが、消毒効果は時間と共になくなります。
- 水道水はできるだけ空気に触れないよう、容器の口元までいっぱいに入れてください。
- 水道水に含まれる塩素は空気に触れる面が少ない方が長く持ちます。
- 沸騰させたり、浄水器を通すことで、消毒用の塩素がなくなることがありますので、そのままの水道水を容器に保存してください。
- くみ置きした水を飲むときは、コップなどに注いでから飲んでください。

水道管理課 ☎044-200-3150 ☎044-200-3943

災害時は、既設の水洗トイレが使えないことも!

発災後、水道が使える場合でも、下水管や下水処理場等の被害状況が確認されるまでは、水洗トイレの使用を禁止する場合があります。

避難所に仮設トイレがすぐに来ないことも!

地震等による道路網の分断や極度の交通渋滞により、仮設トイレの設置に時間を要する場合があります。東日本大震災時には、3日以内に設置できた被災自治体はわずか34%、最も日数を要した自治体は65日でした。

食糧や飲料水に加え、携帯トイレも備蓄しましょう

携帯トイレはなぜ必要?

災害時は、トイレに行く回数を減らすため水分摂取や食事を控えたり、排泄自体を我慢したりすることがあります。トイレが満足に使えないと体調を崩してしまうおそれもありますので、心身の健康のためにも携帯トイレの準備は非常に大切です。



下水道管理課 ☎044-200-2877 ☎044-200-3980

内水ハザードマップの「避難情報」の変更について

災害対策基本法の改正により、令和3年5月20日から右記のとおり新たな避難情報等に変更となりました。内水ハザードマップをご覧の際は、最新の避難情報をご確認ください。

下水道計画課 ☎044-200-0104 ☎044-200-3980

